

## 第18回 監視専門調査会議事要旨

(開催要領)

1 日 時 平成25年5月31日(金) 15:00~15:55

2 場 所 内閣府本府3階特別会議室

3 出席者

会長	鹿嶋 敬	実践女子大学教授
委員	安部 由起子	北海道大学大学院教授
同	大谷 美紀子	弁護士
同	末松 則子	三重県鈴鹿市長
同	二宮 正人	北九州市立大学教授
同	廣岡 守穂	中央大学教授
同	松下 光恵	静岡市女性会館館長
同	宗片 恵美子	特定非営利活動法人イコールネット仙台代表理事

(議事次第)

- 1 開会
- 2 委員挨拶
- 3 会長代理の指名について
- 4 今後の審議の進め方について
- 5 女子差別撤廃条約、女子差別撤廃委員会等について
- 6 監視専門調査会運営規則の一部改正について
- 7 ワーキング・グループの設置等について
- 8 閉会

(配布資料)

資料1 監視専門調査会委員名簿

資料2 男女共同参画会議専門調査会の今後の調査方針について(平成25年4月26日男女共同参画会議決定)

資料3-1 女子差別撤廃条約について

資料3-2 女子差別撤廃委員会への報告について

資料4 監視専門調査会における当面のスケジュール(案)

資料5 監視専門調査会運営規則の一部改正について(案)

資料6 ワーキング・グループの設置等について(案)

資料7 第3次男女共同参画基本計画における成果目標/参考指標の動向

参考資料1 第3次男女共同参画基本計画(監視関係部分抜粋)

参考資料2 男女共同参画会議における監視の実施方針(平成13年10月3日男女共同参画)

会議決定)

参考資料 3 政府に求める今後の取組事項について (平成 25 年 4 月 26 日男女共同参画会議決定)

参考資料 4 第 3 次男女共同参画基本計画の実施状況についての意見 (「防災・復興における男女共同参画の推進」について) (平成 24 年 12 月男女共同参画会議監視専門調査会決定)

参考資料 5 男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針 (平成 25 年 5 月)

(議事概要)

- ・ 冒頭に森内閣府特命担当大臣 (男女共同参画担当) から挨拶があった。
- ・ 各委員から簡単に自己紹介を兼ねた挨拶が行われた。
- ・ 鹿嶋会長から廣岡委員が会長代理に指名された。
- ・ 女子差別撤廃委員会の最終見解における指摘事項の対応に関する進捗状況の監視について、資料 4 のとおり検討を進めていくこととされた。
- ・ 女子差別撤廃委員会の最終見解における指摘事項の対応に関する各府省の進捗状況について、内閣府から各府省に照会し、その結果を取りまとめた上で、次回の専門調査会において報告することとされた。
- ・ 関係府省からのヒアリングについては、委員からヒアリングを行うべき項目及び府省に関する意見を募り、事務局においてヒアリングをする項目及び府省の案を作成し、次回の専門調査会において提示することとされた。
- ・ 専門調査会にワーキング・グループを設置するための運営規則の一部改正案が了承され、防災・復興ワーキング・グループの設置が決定されるとともに、鹿嶋会長から廣岡委員が同ワーキング・グループの座長に指名された。